

## 『心に描いた夢は必ず実現する』

仙台 SMI クラブの同志からまた、「心に描いた夢は必ず実現する」の文字通り、偉業を達成した仲間が出ました。

三浦俊也会員（大宮アルディージャ監督）が見事プロサッカーリーグ J1 に昇格し、1月14日仙台にて、恩師、川尻正勝会員（以下、川尻氏）の主催で祝賀パーティーが開催されました。J1 昇格に加えて、ご結婚と奥様のご懐妊と2重、3重の喜びに、地元釜石の方々を含め、大勢がお祝いに駆けつけ、盛り上がりました。

仙台 SMI クラブの同志として、三浦俊也会員（以下、三浦氏）に続いて、私たちも心に描いた夢を実現すべく、今回の偉業をご紹介させていただきます。

三浦氏は昭和38年、釜石市のご出身で、川尻氏が監督を務める釜石サッカースポーツ少年団を経て、駒沢大学を卒業。川尻氏の熱い指導にあこがれ、教員となり、指導者の道を志し、配属先の養護学校で最初に指導し、その後、岩手のジュニアユースのチームでコーチとして指導にあっていた。「プロの監督になり、プロのサッカーコーチになりたい！」しかし、三浦氏は、熱い思いはあったものの、自身が「リーガーだったわけでもなく、何の手立ても裏付けもない中、ドイツに渡り、プロのライセンスを取得するかどうかを迷い、恩師川尻氏に相談し、SMIに出会った。「人間は無限の潜在能力を持っている」「心に描いた夢は必ず実現する」の言葉を胸に、ドイツ語もほとんどわからないまま、単身ドイツに渡った。

多くの日本人が世界中にプロの選手、監督を目指し、海外へ留学するが、ほとんどは途中で挫折し、帰国するなか、三浦氏は帰国しようと考えたことはなかった。毎日ドイツ語の中で生活し、ドイツ語を学びながら、SMI プログラムを並行して行い、夢実現のため、毎日、毎日、毎日プログラムを聴き続けた。迷ってもいつも「心に描いた夢は必ず実現する」を胸に、年収200万円のアルバイトで食いつなぎながら6年間、継続し続け、見事ドイツ A 級ライセンスを取得し、帰国。帰国後、すぐに S 級ライセンスを取得し、ブランメル仙台（ベガルタ仙台前身）コーチ、監督、水戸ホーリーホック監督を務め、大宮アルディージャコーチを経て、2000年監督に就任、同年4位、2001年は前半独走しながらも5位に終わり、昇格争いに加わりながら、達成ができず、解任。

しかし、まだ諦めない。今も送られてくる養護学校の教え子からの手紙を読み、初心に帰った、その後2年間は解説者として「背中の丸め方で誰だかわかる」というほど J2 を徹底研究し、満を持して2004年同じく大宮アルディージャ監督に復帰され、偉業を成し遂げた。スローガンは「チャレンジゼロからの挑戦」、まさに三浦氏の人生そのもの。背水の1年契約で見事に心に描いた夢を実現した。昨季唯一トップリーグで経験のない監督がついに次なる夢、J1 に挑む。

「倉林様ありがとうございます。倉林さんと始めて会って、ドイツ行きを決め、ライセンスを取り、プロのコーチになりたいという夢は7年でかきました、次の目標の J1 昇格には8年かかりました。でも着実に進んでいる気がします。また次の目標に向かう楽しみが増えました。感謝しています。また仙台でお会いできることを楽しみにしています。三浦俊也」(三浦氏からのメールより)

明日は契約がどうなるかわからないというサッカーのプロの監督。本当に厳しい世界での三浦氏の活躍は私達に大きな勇気と希望を与えてくれました。「心に描いた夢は必ず実現する」を実証してくれました。これまでの継続し続けた努力と偉業に最大の賛辞と拍手を贈り、来年は大宮アルディージャ、三浦氏の更なる飛躍を応援しつつ、私達もそれぞれの「心に描いた夢」を実現させましょう！（文責倉林大作）



三浦監督（下左）、奥様（下右）、川尻氏（上右）を囲んで記念写真

